



南陽家族 第61号  
発行日:令和元年8月19日  
発行:東京都杉並区高井戸西1-12-1  
社会福祉法人 浴風会  
介護老人福祉施設グループ  
南陽園:Tel.03-3334-2159 / Fax.03-3334-1745  
第二南陽園:Tel.03-3334-2197 / Fax.03-3334-1748  
第三南陽園:Tel.03-3334-2193 / Fax.03-3334-2198  
編集:浴風会介護施設広報委員会  
発行責任者:南陽園園長 植木 雄治

広報

# 南陽家族

2019年  
夏号



暑さに負けず、皆さん元気です。

## 慈雨晴天

浴風会では職員がボランティアとして、地域で開催する認知症サポーター養成講座の講師を務め、認知症の理解を深めるお手伝いをしています。毎年、富士見丘小や高井戸中学校にも伺い講座を開催していますが、そんな中で富士見丘小四年生のクラスでの嬉しいエピソードを二つ紹介します。

7月に開催した講座の中の班毎の意見交換の時間に、ある生徒さんが、お友達に、大好きなおじい様が浴風会の特養におられることを話され、また、認知症の方への対応にも適切で心優しい意見を提案し、発表にまとめてくれて、思わず胸が熱くなりました。おじい様と同じく優しく素敵なお孫さんの言動に脱帽で、早速おじい様にご報告しました。そんなお孫さんご家族三代には今回掲載している花火大会で再会でき、嬉しい限りです。

また、講座を受講後、生徒さん達は区内グループホームに3回訪問しご利用者達と交流するのですが、この春、グループホームのご利用者が運動会を見学に行った際、生徒さんが「〇さ〜ん」とご利用者に大きな声を掛けてくれました！昨年深まった交流が実を結んだ証で、職員と感動し語り継いでいます。

浴風会は六年後の百周年に向け更に地域に役立つ法人を目指します。地域でのこつとした大切な絆が未来に向けてさらに深まっていくよう尽力してまいります。

# 南陽の四季



## 阿波踊り

迫力ある演奏と踊りに、皆さん喜ばれていました。



## 花火大会

綺麗な花火に歓声が上がりました。



## 南陽園



## 七夕

皆さん、思い思いの願いを短冊にこめました。



## 七夕

短冊に願いを込めて…



## 花火大会

美しい花火に拍手。



## 第二南陽園

## バスハイク

江戸東京博物館に行きました。江戸東京の歴史、文化についての展示物を楽しみました。



## 花火大会

夏の夜空が綺麗に染まりました。



## 第三南陽園

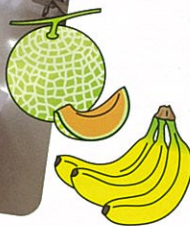
## 七夕

星に願いを…



## お楽しみ会

フルーツバイキングを行いました。



## 就任・退任のご挨拶

南陽園

南陽園園長

退任のご挨拶

百瀬 律子



10年にわたり務めていた南陽園長を、6月末で退任いたしました。在職中にいただいた皆様からのたくさんのご支援に厚く御礼申し上げます。

浴風園に介護職として入職した当時、私は早く年を取りたい、腫を閉じて開いたら10歳年を取っていないかと何度も思いました。ご利用者に信頼され、相談事に応えらえる先輩達が羨ましく、そのような介護職になるには、少しでもご利用者の年齢に近づくと必要があると浅はかにも思い込んでいたのです。

いつも買物を頼まれていたご利用者に、「ベテランのあなたにお使いなど頼めない。これからは若い職員に頼むわ。」と言われた時、気軽にものを頼める職員、悩み事を相談できる職員、それぞれご利用者にとって必要な存在であり、自分が今果たせる役割をきちんと担っていくことが大切だと気がきました。

大勢のご利用者との出会いがあり、別れがありました。管理職となつてからはご利用者と直接触れ合う機会は減りましたが、ご利用者にとって必要な存在でありたいとの気持ちは持ち続けていたつもりです。

これからもご利用者を支え続ける職員たちにエールを送り、退任の挨拶とさせていただきます。長い間本当に有難いご支援をありがとうございました。

南陽園

南陽園園長

就任のご挨拶

植木 雄治



南陽園に異動して約1月、12年ぶりの南陽園はやはり、勝手知ったるとはいかず、あれこれ職員の手を止めて聞く毎日です。職員も達観しているのか、諦観しているのか、丁寧に対応してくれて大いに助かっています。

法人に入職して以降、直近の18年は特別養護老人ホームに携わってきました。介護保険制度がスタートしたのが19年前ですから、ほぼ時期が重なることになりました。この間、幾度もの制度改定をへて、特別養護老人ホームの有り様は大きく変容してきました。入所要件は原則要介護度3以上となり、医療ニーズを抱えた方も多く、重度化が一段と進みましました。また利用者の自己負担割合も重くなつてきています。さらには都内いすれの施設も福祉人材の確保が深刻になってきています。近年「制度の持続可能性」ということが話題になります。制度に対する信頼の持続も大切なことだと思えます。

浴風会の特別養護老人ホームは、地域の皆さんの様々な相談に応じて、出来る限りその要望に応えようと努力してきました。これは先人達の努力と今の職員達の頑張りにより支えられている地平です。今後も施設のご利用者はもちろん地域の暮らしを支える役割を果たしていきたいと思えます。

第二南陽園

第二南陽園園長

就任のご挨拶

石渡 博幸



7月1日付で、植木園長の後任として第二南陽園園長に就任いたしました。今まで障がい者の皆様に対する支援に携わってまいりましたので、高齢者の皆様に対する支援の仕事は初めてですが、「お一人お一人の思いに寄りそつて、地域で互いに尊重しあいながら安心した生活を送っていただく」という視点は同じであると思っております。またご利用者は元より、ご家族にも安全で安心していただけるサービス提供を行うためには、職員がチームとして取り組むことが重要と考えております。私もチームの一員として園内外との連携を図り、充実したサービス提供が行えるよう、園長として努力してまいります。

浴風会は10年に渡り杉並の地域に根ざして役割を果たしてきており、地域に開かれた施設です。引き続き地域の皆様との連携を図っていくことも、重要な仕事だと感じています。

間もなく浴風会は100周年を迎えようとしています。この長い歴史と、今までご利用者やそのご家族、地域の皆様から得てきた信頼を引き続き守りつつ、ご利用者のニーズに即した、新たな取り組みも考えてまいります。引き続き、皆様の皆様のご支援、ご指導を賜りたく、お願い申し上げます。

## 第9回地域ケアマネジャーとの交流研修会

5月24日金曜日、今回で9回目の開催を迎える『地域ケアマネジャーとの交流研修会』を開催しました。当日は22事業所から42名の方にお越しいただき、また浴風会職員も34名が参加させていただきました。

第一部では杉並区保健福祉部、介護保険課長の秋吉誠吾様より「杉並区の介護保険事業の特徴」についてご講演いただきました。高齢者独居世帯の割合が高いことなど杉並区の特徴について、ポイントをまとめて話していただき、今後の課題や事業展開の在り方についてとても参考になる有意義な講演となりました。

第二部では第三南陽園レストランに会場を移し、懇親会を行いました。短い時間ではありましたが、地域の事業所の方々と和やかな雰囲気の中で情報交換や親睦を深めることが出来ました。ご多忙の中参加いただいた皆様、ありがとうございました。



## 富士見丘写生会

毎年の恒例行事となりました富士見丘小学校の生徒さんたちの写生会が、6月17日の午後、当法人の構内にて行われました。当日は、お天気にも恵まれ、58名の生徒の皆さんは、思い思いの場所で描いていました。

生徒さんたちの作品は、8月1日から30日まで第三南陽園で展示しております。ぜひご覧ください。また、一所懸命描いた作品ですので、お手はふれないようお願いいたします。



## 職員紹介 第三南陽園に新しい職員が加わりました。紹介いたします。



**佐々木敬秀**  
サービス課長

4月より第三南陽園のサービス課長を担当することになりました佐々木敬秀です。第二南陽園から異動してきました。第三南陽園には平成14年4月開設時にケアワーカーとして入社し、10年間勤務をしていました。思い出深い第三南陽園に戻ってくることができ、嬉しく思っています。ご利用者・ご家族の皆様が安心して過ごすことができる施設となるよう職員一丸となって取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。



**熊本 薫**  
専任介護支援専門員

3月に第二南陽園より異動して来ました熊本薫です。5月から専任介護支援専門員を担当しています。第二南陽園では10年程ケアワーカーとして勤務していました。これまでの介護現場での経験を活かし、業務に励んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

## うえの木作品展

6/22(土)、3特養の機能訓練による合同企画「うえの木作品展」を第二南陽園で開催しました。

各特養のご利用者が機能訓練や趣味で創作した作品を、多くの方に見て頂く機会を作りたいと、昨年初めて開催し、今回が3回目となりました。

作品をご覧になられて、「ここに飾っておくだけではもったいない」と話される方や「ご高齢の方がこんな立派な作品を作るなんてすごい」と驚かれる方もいました。

また、折り紙の『やっこさん』を組み合わせたかご作りや、消しゴムハンコを自由に押して、オリジナルの絵葉書を作る手作り体験も実施しました

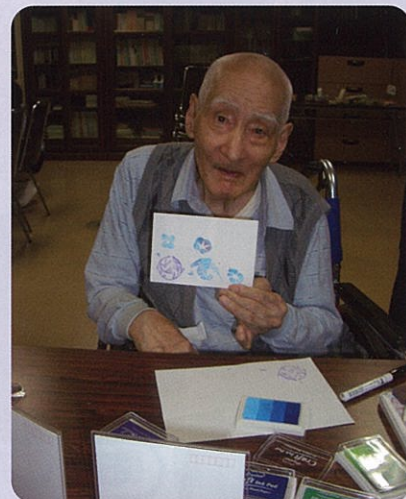
「私に出来るかな…」と自信なさげなご利用者が、ボランティアの方に作り方の指導やお手伝いをしていただきながら、最後まで作品を作り上げ、嬉しそうに涙ぐまれる様子がとても印象的でした。

コーヒースペースでは、ワークサポート杉並の方々がおふるまってくくださるコーヒーのいい香りと、たくさんのおしゃべりや笑顔があふれる空間になっていました。

当日はあいにくの雨となりましたが、各施設から多くの方に足を運んでいただき、とても賑やかな作品展になりました。

作品展示は6月末まで行い、デイサービスのご利用者、来園されたご家族の方などにも見て頂き、「素敵ですね」「ずっと飾っていてほしい」と、たくさんのお感想を頂きました。

今後も、3特養それぞれの特徴を活かし、浴風会内だけではなく、地域との交流の場となれるような作品展を目指していきます。



## お知らせ

### ボランティア募集!

傾聴や縫い物、クラブ活動、レクリエーションなどをしてくださるボランティアの方を探しています。

\* お問い合わせは:各施設のボランティア担当まで

### 職員募集!

#### あなたのお力をお待ちしております

現在、契約職員を随時募集しております。より良い施設づくりのために皆様のお力をお貸しください!お待ちしております。

◎介護福祉士の方:時給 1,400円

◎介護職員基礎研修・実務者研修の方:  
時給 1,300円

◎ヘルパー 2級・初任者研修の方:時給 1,200円

◎資格のない方:時給 1,100円

\* お問い合わせは:各施設の採用担当まで

### ご意見をお寄せください!

内容に関するご意見ご感想をお寄せください。今後、日常生活の様子やご利用者のお声などを引き続き紹介していきます。皆様のお声をお待ちしています。

\* 編集担当:佐野(南陽園)、佐藤(第二南陽園)、  
熊本(第三南陽園)

#### 〈各施設の連絡先〉

##### 南陽園

TEL:03-3334-2159 / FAX:03-3334-1745

##### 第二南陽園

TEL:03-3334-2197 / FAX:03-3334-1748

##### 第三南陽園

TEL:03-3334-2193 / FAX:03-3334-2198

ホームページ:<http://www.yokufuukai.or.jp>

## 選択食について

### 選択食について紹介します。

三特養では月に2回、選択食があります。3種類の主菜の中から1種類、何を召し上がりたいか事前にアンケートを取り、希望の料理が当日提供されます。今回の選択メニューはチンジャオロース、エビチリ、餃子でした。おなじみの料理のため、皆様お好きな料理を選ばれていました。選択食では、今回の中華料理のようにジャンル別の選択食の他に、北海道や沖縄といった各地方の選択食も実施し、ご利用者皆様の出身地の味をお届けしています。

第三南陽園栄養士 林



チンジャオロース



エビチリ



餃子

## 編集後記

- 今年梅雨明けが遅く、すっきりしない天気が続きました。梅雨が明けると、ようやく夏らしい日々となりました。季節の行事を皆さんと楽しんでいきたいと思えます。(佐野)
- 毎年恒例の花火大会を第二南陽園では7月18日に行いました。ご利用者のみなさんは「きれいだね」「わあ」と大変喜ばれていました。また来年、ご利用者とともに楽しみにしています。(佐藤)
- ビールの美味しい季節となりました。冷たい物をついつい摂りすぎてしまっていますが、体を冷やしすぎないよう気を付けていきたいと思っています。(熊本)